

## 2013年度 舞踊教育学コース入試 実技検査に関する Q&A

\*2012年7月のオープンキャンパスで行った質疑応答をまとめたものです。

### <試験内容に関する質問>

#### 1. 必須課題について

**Q** 募集要項に「1 必須課題 舞踊・スポーツに必要な身体支配能力をみるための基礎運動」とありますが、具体的にはどのような試験なのでしょうか？

**A** 調整力を見る必須課題は、舞踊表現に用いる基礎的な動き（ジャンプ、回転、バランス、ステップなど）を組み合わせた短い踊りの課題を、見本を見ながらその場で覚えて踊るというものです。課題を練習するための時間も設けてありますので、普段から踊って身体を動かしている人であれば覚えられるレベルのものです。床がリノリウムのダンス室で行いますので、裸足もしくはダンスシューズを着用するのがよいでしょう。

瞬発力を見る必須課題は、スポーツに必要な基礎的な能力を測定します。高校の体育の授業で行う体力テストのようなものと考えてください。体育館内で行いますので、体育館履きが必要です。

#### 2. 選択課題について

##### (1) 選択課題、舞踊①選択課題について

**Q** バレエのバリエーションに1分以内のものがありませんがどうしたらよいのでしょうか？

**A** 1曲全部を踊る必要はありません。最初から1分までの部分でも結構ですし、途中から始めてもよいですし、1分間で見せ場がまとまるように自分で編集してもかまいません。ただし、時間を超過した場合は、1分になった時点でこちらから合図をし、踊りを終了とします。また、時間については、前奏の音楽がある場合は、前奏が始まった時点から計測しますので注意してください。

**Q** バレエはトゥシューズで踊った場合と、バレエシューズで踊った場合では評価が変わりますか？

**A** 変わりません。自分の踊りやすいほうで踊ってください。当日は、松脂などの滑り止めは使えませんが、床がリノリウムなのでトゥシューズが滑ることはないと思います。

**Q** スパニッシュやタップダンスを選択することはできますか？

**A** 可能です。ただし、要項にも記載してあるように、靴底の硬いシューズで踊る場合は、こちらで用意した2m四方の板の上で踊ることになります。使えるスペースが限られていることを考慮に入れたうえで、振付を考えてください。

**Q** 新体操なので、手具を使いたいのですが。

**A** 要項にも記載してあるように、天井までの高さが2m76cmしかありませんので、手具を投げる演技は禁止です。天井の蛍光灯などを破損する恐れがあり、危険です。過去に、リボンやボールを使った受験生がいましたが、リボンの長さを短くしたり、ボールを投げない方法で使うという工夫をされていました。新体操の評価基準で採点するわけではありませんので、手具の改良や手具を使った動きの工夫は

かまいません。また、徒手演技でもかまいません。

Q 舞踊の選択課題につかう会場の広さ（縦横の長さ）を教えてください。

A 一般的なお稽古場の広さと考えてください。舞台ほど広くはありませんが、一人でバリエーションを踊るには十分な広さです。

## （2）創作（課題は当日提示する）について

Q 創作課題は当日提示されるということですが、創作はどのように行われるのでしょうか？また何分くらいの作品を作るのでしょうか？

A 各自で1分以内の創作を行います。5分から7分くらいの創作のための時間を設けています。

Q 創作課題はどのように提示されるのでしょうか？また、音楽は使うのでしょうか？自分で音楽や衣装を持っていく必要はありますか？

A 創作課題の提示の仕方はさまざまです。年度によって変わります。音楽があるときもあれば、無音（踊りだけ）の場合もあります。音楽や衣装は持参する必要はありません。必須課題の際の服装で結構です。

## （3）選択課題「スポーツ」について

Q 選択課題「スポーツ」ではどのような試験をするのですか。

A 募集要項に記載されている3つの種目のそれぞれについて、基本的な技術を行います。基本的な技術の中身や練習法については体育の先生に相談して下さい。各種目の入門書も参考になります。

Q 選択課題「スポーツ」ではどのような観点から評価がなされるのですか。

A それぞれの種目の基本的な技術がどれくらいできるかという点に加えて、課題の遂行を通じてスポーツやダンスに必要な身のこなし、基礎体力などが十分な水準に達しているかという点からも評価します。

## <推薦入試について>

Q 推薦入試の定員は3名ということですが、どういう基準で選抜されるのでしょうか？また、成績がAまたは④でない場合でも応募できますか？

A 要項にもありますが、舞踊またはスポーツ実技、または学業の成績がきわめて優秀な者を選抜するのが推薦入試です。成績がAまたは④でない場合でも応募可能です。